

4. <a>タグの記述を下記のように変更します。

```
div#Navi a{
  background:url(img/menu.png) no-repeat;
  text-decoration:none;
  width:150px;
  height:38px;
  display:block;
  text-align:center;
  line-height:38px;
}
```

5. ロールオーバー時の背景の位置を変更します。下線の部分を追加しましょう。

```
div#Navi a:hover{
  background-position:bottom;
  color:#ff6600;
}
```

6. 最後にInternet Explorerで左側に不要な空白が表示されるのを防ぐために、タグのdisplayプロパティを"inline"に変更します。

```
li{
  display:inline;
}
```

7. 右側の"Catch"の部分と上をあわせるために、#Naviの上に余白を作成します。

```
div#Navi{
  width:160px;
  margin-right:10px;
  float:left;
  letter-spacing:0.15em;
  margin-top:10px;
}
```

Point 背景画像の設定

リピートはさせないので、"no-repeat"にします。背景画像の幅が150pxのため、<a>タグの幅も"150px"にします。また、画像の上半分だけを表示させるため、<a>タグの高さを指定します。

Point text-align と line-height

"text-align"を利用して水平方向の文字位置を中央にします。高さと同じ数値をline-heightで指定することにより、垂直方向中央に配置します。

Point background-position

マウスカーソルが重なった際は、背景画像を下にずらすため、background-position プロパティの値を"bottom"とします。

Hint 余白の取り方

"p.Catch"のスタイルを確認するとmarginを利用して上下に10pxずつ余白を作成しています。あわせて上に10px余白を作成します。

Lesson3 横軸ナビゲーションの作成



課題

"Chapter4" フォルダの "index.html" を利用して下記の手順に沿って、完成例のような横軸ナビゲーションを作成しましょう。

【完成例】



タグにフロートを利用すれば、横軸のナビゲーションを作成することができます。タグに「float:left;」を設定することで、メニューが次々に右に回り込み、結果として横並びになります。

【手順】

1. 背景画像として利用する画像を確認します。("img"フォルダ内の"gnavi.gif")



幅160px 高さ110pxの画像です。疑似リンクを利用して、マウスがナビゲーションにあった時のみ、下半分が表示されるように、それ以外は上半分が表示されるように作成します。

2. "CSS"フォルダの"index.css"をテキストエディタで開き、グローバルナビゲーションのタグに幅とfloatの値を記述します。

```
#gnavi li{
    width:160px;
    float:left;
}
```

3. <a>タグに下記のスタイルシートを記述します。

```
#gnavi a{
    background-image: url(../img/gnavi.gif);
    display:block;
    width:160px;
    height:55px;
    line-height:55px;
    text-align:center;
    color:#ffffff;
    text-decoration:none;
}
```

4. ロールオーバー時の背景の位置を変更します。

```
#gnavi a:hover{
    background-position:bottom;
}
```

1

2

3

4

修

解